

令和4年度一般会計補正予算（1号）の概要について

令和4年3月2日

（単位：千円）

1 予算規模

補正額	329,100	
補正後の規模	16,341,100	（当初比2.1%増）
前年度1号補正後予算との対比	512,800	（3.2%増）

補正予算の財源

特定財源		218,208
国庫支出金	218,208	
（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）		
一般財源		110,892
繰入金（財政調整基金）	110,892	

2 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として、売上げが大きく減少している市内事業者の事業継続を支援する「男鹿市事業者緊急支援金事業」、主食用米から大豆や園芸作物等への作付転換を行う農業者に対し支援する「稲作作付転換営農支援事業」、昨年からの急激な燃油価格高騰により影響を受けている漁業者及び花き農家に対し支援を行う「漁業者等燃油価格高騰緊急対策事業」のほか、市内の宿泊需要を喚起するための「緊急宿泊支援事業」などの実施に要する経費を計上した。

(1) 地域公共交通継続支援事業 3,750

住民生活や観光誘客を支える交通事業者の輸送力の維持を図るため、貸切バス事業者及びタクシー事業者に対し、車両維持に要する経費について助成する。

【事業内容】

- ・対象者：貸切バス事業者 2者（台数 11台）
 タクシー事業者 5者（台数 31台）
- ・助成額：年間維持経費（車検、自動車税、点検等）の1/4相当
 貸切バス 200千円/台
 タクシー 50千円/台

【予算額】

- ・3,750千円（地域公共交通継続支援補助金）

(2) 男鹿市事業者緊急支援金事業 30,449

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが大きく減少している市内事業者の事業継続を支援するため支援金を交付する。

【事業内容】

① 対象者（次のすべてに該当する事業者）

- ・市内に事業所を有する中小企業者等（個人事業主、人格なき社団等含む）
- ・今後も男鹿市内での事業継続の意思があること
- ・観光、飲食関連事業者、小売業者等
- ・直近決算期の売上が前年度又は前々年度と比較して15%以上減少していること
- ・国の事業復活支援金を申請していない事業者又は申請したが不交付になった事業者

② 申請期間 令和4年5月9日から11月30日まで

③ 支援金額（事業者の売上金額に応じた額を支給）

売上金額	支援金額
1,300千円超～5,000千円未満	100千円
5,000千円超～10,000千円未満	150千円
10,000千円超～30,000千円未満	200千円
30,000千円超～50,000千円未満	300千円
50,000千円超～100,000千円未満	400千円
100,000千円超～500,000千円未満	500千円
500,000千円超	1,000千円

【予算額】

- ・30,449千円
補助金：30,000千円（男鹿市事業者緊急支援金）

- (3) 秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業 4,452
商品販売専用 EC サイト「あきたづくし」のキャンペーン実施期間時の運営費について、秋田中央地域地場産品活用促進協議会に参画している秋田市、潟上市、男鹿市の人口割合比率に応じて負担する。

【予算額】

- ・ 4,452 千円（秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業費負担金）
- ・ 負担額：秋田市（53,421 千円）・潟上市（5,723 千円）・男鹿市（4,452 千円）

- (4) 稲作作付転換営農支援事業 17,400
コロナ禍によりコメの需要が減退し米価が下落していることから、米の受給と価格の安定を図るため、主食用米から大豆や園芸作物等への作付転換を行う農業者に対し支援する。

【事業内容】

- ・ 令和3年産からの作付面積の維持、拡大の取組に対し助成
大豆、小麦、そば、花き、野菜等 4 千円/10a 対象予定面積 200ha
加工用米、飼料用米、米粉用米 2 千円/10a 対象予定面積 470ha

【予算額】

- ・ 17,400 千円（稲作作付転換営農支援事業費補助金）

- (5) 漁業経営継続緊急支援事業 2,500
市内漁業の事業継続と雇用の維持を図るため、漁業の生産性向上や生産物の高品質化に必要な機器導入や施設整備に対し、県と協調して支援する。

【事業内容】

- ・ 機器導入や施設整備に対する県補助 1/2 に加え、市で 1/6 を協調助成
（負担区分：県 1/2、市 1/6、申請者負担 2/6）

【補助対象】

- ・ 市内の個人漁業者、漁業法人、漁業者団体等
- ・ 県により補助金交付の実績が認定されたもの
- ・ 予定件数 6 件

【予算額】

- ・ 2,500 千円（漁業経営継続緊急支援事業費補助金）

(6) 漁業者等燃油価格高騰緊急対策事業 5,300

昨年度からの急激な燃油価格高騰により影響を受けている漁業者等を支援するため、国のセーフティネット構築事業により交付された令和3年度分の補填金のうち、漁業者及び花き農家の積立金の取り崩し分に対し全額助成する。

【事業内容】

- ・対象者：国のセーフティネット構築事業に加入している漁業者・施設園芸農家
- ・助成額：生産者積立金の取崩分相当額
漁業者 400千円/経営体
花き農家 50千円/経営体

【予算額】

- ・5,300千円（漁業者等燃油価格高騰緊急対策事業費補助金）

(7) 男鹿みなと市民病院事業会計補助金 36,000

新型コロナウイルス等感染症流行への対応を国や県と歩調を合わせ、安定した診療を継続させるため、導入から11年が経過しているCT撮影装置の更新に係る経費の一部を助成する。

【事業内容】

- ・CT装置の更新
- ・事業費 62,400千円

【予算額】

- ・36,000千円（男鹿みなと市民病院事業会計補助金）

(8) 緊急宿泊支援事業 93,505

市内宿泊事業者、観光関連事業者等を支援するため「宿泊支援事業」及び「おが割クーポン支援事業」を実施する。

【事業内容】

① 宿泊支援事業（第8期）

- ・市内の宿泊施設に対し、対象となる宿泊者数に応じて補助金を交付
- ・支援内容：一人につき最大5千円
- ・対象期間：令和4年4月1日から令和4年6月30日までの宿泊分
- ・募集期間：令和4年3月7日から3月14日まで
- ・募集対象：県内在住者4千人（応募者多数の場合は抽選）

② おが割クーポン支援事業

- ・市内の宿泊施設に宿泊する者（先着3万人）に対し、市内で利用可能な商品券を交付
- ・支援内容：チェックアウト時に一人につき2千円分の商品券を配布
- ・対象期間：令和4年7月1日から令和4年12月30日までの宿泊分

【予算額】

- ・ 93,505 千円
委託料：68,365 千円（おが割クーポン発券換金業務）
補助金：20,000 千円（緊急宿泊支援事業補助金）

(9) 緊急観光施設利用促進事業 42,000

利用客が大きく落ち込んでいる市内観光施設への誘客と市内周遊を促進するため、市内の有料観光施設に共通で入館できるパスポートを発行し、500 円の土産物購入割引券を付して販売する。

【対象施設】

- ・ なまはげ館、男鹿真山伝承館、男鹿水族館 GAO、寒風山回転展望台、入道崎灯台、五風の 6 施設

【販売価格】

- ・ 1,000 円

【販売期間】

- ・ GW 明けから最大 2 万枚（12 月末頃までを想定）

【予算額】

- ・ 42,000 千円（プレミアムパスポート事業補助金）

(10) 教育旅行誘致促進事業 6,050

滞在型観光の主要メニューの一つとして教育旅行を誘致するため、教育旅行を目的に来市した児童生徒に対し、土産物購入割引券を配布する。

【事業内容】

- ・ 土産物購入券「なまはげからのおくりもの」の配布対象者を従来の県外校のみから県内外校に拡大

【配布条件】

- ・ 小中高校の教育旅行
- ・ 市内に 1 泊以上
- ・ 市内観光有料施設を 2 か所以上利用
- ・ 土産物購入券（中学生以上 1,000 円/人、小学生 500 円/人）

【予算額】

- ・ 6,050 千円（教育旅行誘致促進業務委託料）

(11) プレミアム付商品券補助事業 72,625

コロナ禍で落ち込んだ市民の消費喚起と事業者の売上向上を図るため、広く市内で使用できるプレミアム付商品券を発行する。

【事業内容】

- ・ 10,000 円で額面 13,000 円（プレミアム率 30%）を 20,000 セット販売
- ・ 商品券の内訳
 - 地域応援券：10,000 円（1,000 円券×10 枚）
 - 共通券：3,000 円（1,000 円券×3 枚）
- ・ 共通券はすべての店舗で利用可能、地域応援券は大型店（1,000 m²を超える総合小売業）と県外に主たる資本及び営業所を有している事業者以外の店舗で利用可能
- ・ 販売期間：令和 4 年 7 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日まで（売切次第終了）
- ・ 利用期間：令和 4 年 7 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日まで

【予算額】

- ・ 72,625 千円
- 補助金：72,500 千円（プレミアム付商品券補助金）

(12) 先端技術を活用した男鹿の観光魅力アップ事業 15,069

アフターコロナを見据えた観光需要の回復に向け、新たな観光客層を掘り起こすため、先端技術（VR 仮想現実、AR 拡張現実）を活用した観光コンテンツを整備する。

【事業内容】

- ・ VR 仮想現実/AR 拡張現実システムの基本構築
- ・ 寒風山ジオサイト VR/AR 製作
- ・ 映像等監修一式

【予算額】

- ・ 15,069 千円
- 委託料：15,000 千円（寒風山ジオサイト VR/AR 製作業務）